

音更町応援大使がゆく！

vol.6



日本テレビ
アナウンサー
滝 菜月さん



所のスーパーは豆の取り扱いが豊富ではないため、買い出しに手こずったが、簡単に作ることができた。



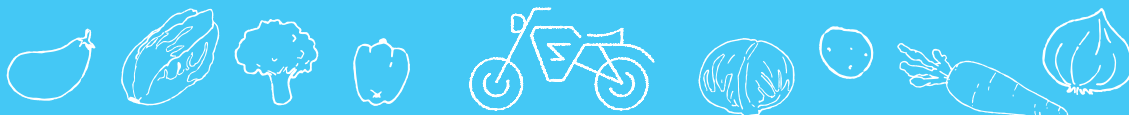
完成した甘納豆入りの赤飯

赤飯を炊いた。おめでたいことがあったわけではないが、テレビでご当地飯の特集を見て、ふと故郷の赤飯が食べたくなったのだ。

赤飯が食べたければ、東京でもコンビニですぐに赤飯おにぎりを購入できるが、大きな甘納豆が入ったものは売っていない。赤飯に甘納豆を入れるのは北海道独特の文化で、全国的には小豆とともに炊くものである。上京したての頃、コンビニの赤飯おにぎりを見て「東京の赤飯は豆が小さい！」と驚いた。

甘納豆入りの赤飯は札幌の学校法人光塩学園初代学長の女性が「手間のかかる小豆の赤飯を炊くのは大変だが子ども達が喜ぶものを食べさせたい」と考案したそうだ。

実際に作ってみると、豆の生産地十勝と違い近



防災豆知識



8月は全国的に雷の発生が多い月です。気象予報で「発雷確率」が発表された区域には、激しい雨が降るおそれがあります。急に吹く冷たい風、雷の音、そして真っ黒い雲（積乱雲）が近づいてきているときは激しい雨が降り始めるサインです。積乱雲が列をなして「線状降水帯」といわれる気象現象となると「顕著な大雨に関する情報」が発表されます。気象予報（情報）は、さまざまな方法で入手することができます。

情報を待っているのではなく、テレビのdボタンやラジオなど、自ら取りに行く方法を決めておきましょう。



音更町 防災SNS



▲LINE



▲Twitter

広報おとふけ 8月号 No.1039(令和3年7月21日発行)

- 発行／音更町 ●編集／広報広聴課
- 住所／〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地
- TEL／0155-42-2111 FAX／0155-42-2117
- ホームページ／<https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/>
- Eメール／Mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp

